JKSK ボランティアBUS プロジェクト

【プロジェクトの概要】

震災から3年目を迎えた 2013 年。 JKSKは、東京はもとより、被災地から離れるほど被災地に対する関心が薄れていく現象に危機感をもち、また人手を多く必要とする「いわきおてんとSUNプロジェクト」の歩みをさらに確かなものにするために、ボランティア BUS プログラムを企画。

1 人でも多くの人々が被災地への関心を持ち続け、自ら参加をしていただきたいとの強い思いから、ボランティア BUS の運行を決めた。

「結結プロジェクト 第2回車座・交流会（2011 年 12 月開催）」を契機に誕生した「いわきおてんとSUNプロジェクト」では、オーガニックコットン栽培を通じ、震災と原発事故の風評被害に苦しむ福島の農業に新風を吹き込み、元気を取り戻すお手伝いをしている。第一回目のボランティア・バスツアーは 2013 年 5 月に実施。2013 ～2015 年の、年間 3～5 回のバスツアーでは、主にオーガニックコットンの栽培に関する農作業を行った。春の種まき、夏の草取り、秋の収穫と、有機栽培で綿を育てる体験を行うと共に、現地で活動する方と一緒に汗を流すことで復興地のこれからについて考える機会となった。

このプロジェクトでは、現在も企業や学校から多くのボランティアを受け入れており、オーガニックコットン栽培体験だけでなく、語り部による現地案内や復興商店街の訪問・交流、市民発電所・ソーラーシェアリング見学、ワークショップなどを行うスタディツアーを行っている。 また、耕作放棄地を借り受けたり、志を同じくする地元農家と協力し、畑はいわき市と隣接する広野町に 20 カ所以上、広さは 2 ヘクタールほどになった。年間の収穫量は約 150kg。プロジェクトの輪はどんどん広がっている。

【開催時期】

(2013 年)

第 1 回 5 月 25 日（土） ポット苗の定植

第 2 回 6 月 22 日（土） ポット苗の定植・捕植

第 3 回 8 月 24 日（土） 草取り

第 4 回 9 月 28 日（土） 草取り・収穫

第 5 回 11 月 23 日（土） 収穫祭

(2014 年)

第 1 回 6 月 1 日（土） 種まき(直播き)

第 2 回 7 月 12 日（土） 草取り

第 3 回 9 月 13 日（土） 草取り

第 4 回 11 月 8 日（土） 収穫

(2015 年)

第 1 回 6 月 13 日（(土)ポット苗の定植

第 2 回 9 月 12 日（土） 草取り

第 3 回 11 月 22 日（日） 収穫祭

＊行程： 新宿駅(集合)～畑作業（広野町）～昼食(地元産)～畑作業(広野町)～いわき湯本温泉古滝屋入浴～新宿駅（解散）